## 平成30年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標(注)	
	山城地域の豊かな未来につながる施策を展開し、府域全域の発展を牽引します		
1	府域全体の発展を牽引する 山城エリアの整備・開発 プロジェクトの推進	①京都イノベーションベルトの新たな産業集積拠点の整備促進 ・城陽東部丘陵地の開発、学研区域内の南田辺・狛田地区など未整備地区の基盤整備の促進	
		②新名神、JR奈良線等の整備効果を地域全体に行き渡らせるとともに、北陸新幹線等の新たなプロジェクトを次の飛躍につなげる基盤整備等の推進 ・新名神高速道路 大津〜城陽、八幡京田辺〜高槻間の事業促進 ・宇治木津線 早期都市計画決定に向けた調整支援 ・新名神アクセス道路 国道 307号(市辺〜奈島等)の用地取得、内里高野道線の用地取得、宇治田原山手線の用地測量、橋梁詳細設計、宇治木屋線犬打峠の詳細設計、用地取得等 ・国道 307号奥山田バイパスの供用開始 ・東中央線の用地補償、築造工、橋梁工 ・西京高槻線寺戸工区、大山崎工区の完成、物集女工区の促進 ・向島宇治線の用地補償、JR立体交差詳細設計 ・戦川・新田川のJR橋梁工、用地補償等 ③やましろ産業のパワーアップ ・産学官ネットワークによる地域企業の新事業創出の推進 ・地域企業の人材不足解消のための人材確保 ・山城農産物を全国規模の商談会へチャレンジ	

(注)目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

## 平成30年度 山城広域振興局 重点目標

重点事項	成果目標 (注)
	(④自然災害からの安心安全の確保 ・古川の護岸工、橋梁工等 ・大井手川の橋梁工、護岸工、JR 交差部图渠工 ・集中豪雨・天井川等対策(長谷川、青谷川、玉川、渋川、小畑川、天神川、不動川等)・土砂災害対策(弥陀次郎川、北川、坂川、不動台川、門前川、早稲田等)・排水ボンブ車の増強、洪水時特化型水位計の設置 ・地域防災力を高め、災害に強いまちづくりを実現するため、地域防災力向上講座の実施や、特定地域防災協議会において「水害等避難行動タイムライン」を作成 (宇治市、八幡市、久御山町)

(注)目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

## 平成30年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標 (注)	
	山城ならではの魅力をさらにアップし、いきいきとした地域づくりを進め、観光消費額倍増を実現します		
2	「お茶の京都」 をキーワードとした 持続的な地域づくり	①宇治茶文化の普及や山城の食の魅力発信 ・宇治茶の歴史や美味しい淹れ方に加え、季節に応じたお茶の楽しみ方をマスターした「宇治茶ムリエ」認定拡大、宇治茶をはじめ山城の食が一堂に会する 1 万人規模の「宇治茶・山城ごちそうフェスタ(仮称)」を開催 ②地域資源を活用した周遊・体験型観光の拡大 ・認定ガイドによるサイクルツアーの造成や観光PR等情報発信など、お茶の京都DMOや市町村等と協働し、地域の観光消費額を拡大 ・TOJ、KYOTOロングライド in South Aroundによる観光誘客の推進・宇治公園再生計画に基づく観光資源の向上 ③新たな食材発掘・地産地消の拡大 ・新たに立地する宿泊施設等に向け、山城ならではの食材を発掘し安定供給を推進	
3	「竹の里・乙訓」 かぐや姫観光の推進	①「竹の里・乙訓」と「もうひとつの京都」を結ぶ大物産展の開催 ・乙訓をはじめ府内各地の物産、観光PR、京都向日市激辛商店街とのコラボ等で10万人を集客 ②「竹の里・乙訓」観光振興のプラットフォームづくり ・乙訓の地元の方々、市町、商工会、観光協会とともに「竹」をテーマとした新コンテンツの 開発やモデルコースの策定等により「竹の里・乙訓」の魅力発信推進体制づくりを図る	
4	相楽東部の活性化	①木津川を活かした新たなアクティビティによる「スポーツ観光のメッカ」づくり ・お茶の京都DMOと連携し、Eボート、ラフティング等「新たな川遊び」ツアーの具体化 ②「相楽東部ネイチャースポーツフェスタ」の開催 ・WMG2021 関西に向け、ボルダリング、マウンテンバイクなど「山のアクティビティ」で地域を盛り上げ ③相楽東部への移住促進プロジェクト ・移住支援のため、相談会や情報発信	

(注)目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。